

12. 道徳教育年間指導計画

月	主題名・資料名	ねらい・価値項目	主な見聞例
4	わたしの学校 たのしい がっこう	先生や上級生、友達に親しみ、学校生活を楽しくする気持ちを育てる。1-14(愛校心)	・よし子さんは、どんな気持ちで、勉強をしたり給食を食べたりしているか。 ・学校で、楽しいと思ったことはあるか。それはどんなときか。
	気持ちよいあいさつ いつでも どこでも	気持ちのよいあいさつ、言葉遣いを心掛け、明るく振舞おうとする心情を育てる。2-11(礼儀)	・「おはよう」と言ったとき、どんな気持ちか。 ・あいさつができたときはあるか。その時どんな気持ちか。
5	わが家には由緒長い おてづかい	喜んで家の手伝いをし、家族の役に立ちたいとする心情を育てる。4-10(家族愛)	・言葉をかけてもらったとき、男の子はどんな気持ちだったか。 ・手伝いをしたとき、どんな気持ちで手伝ったのか。
	学校のきまり じゅぶようが はじまります	規則を守り、みんなが使う物を大切にしようとする心情を育てる。4-11(規則尊重・公徳心)	・どうして時間を守らないといけないのか。 ・これまでに、みんなで使う物を大切にできたことや時間を守ったことはあるか。
6	動物園と バムの おかたづけ	物を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで規則正しい生活をしようとする態度を育てる。1-11(基本的な生活習慣)	・部屋が片づいて、バムはどんな気持ちか。 ・これまでの自分の片づけや整理整頓とは、どんなだったか。
	身近な自然 わたしは もんしろう	身近な自然に親しみ、動物に優しい心で接しようとする心情を育てる。3-10(自然愛・動物愛護)	・あやさんは、どんな気持ちでもんしろうを見送ったか。 ・動物や植物を大切にできたこと、できなかったことはないか。
7	あきらめないで がんばれ ホイッ	自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかり行おうとする態度を育てる。1-12(勉強努力)	・ゲームを我慢して問題を解けるかつやば、どんな気持ちになったか。 ・自分の仕事や勉強をやり直したことはあるか。
	親切の力 ごろりん ごろん ごろろろ	身近な人に思いやりで接し、親切にしようとする実践態度を育てる。2-12(親切)	・動物たちがだまってお手伝いをしたのは、どうしてか。 ・自分がだれかに親切にした経験はないか。
8	みんなと仲よく いなりやまの さんたろう	気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛け、明るく振舞おうとする心情を育てる。2-11(礼儀)	・おむすみに「おはよう」と声をかけられたとき、さんたろうはどんな気持ちになったか。 ・あいさつして気持ちよくなったことや、あいさつされて気持ちよくなったことはあるか。
	みんなの前で はやくに 家かせてね	早くすることのよさを感じて、みんなのために働くこととする心情を育てる。4-12(勤労)	・はやくはどんな気持ちになって「ばんかんの そうじは まかせてね」と言ったのか。 ・おうちの人が褒められて、やっぱり仕事をしようと思った経験があるか。
9	どこでやるのか かぼちゃの つる	人の注意を聞いて、わがままをしないで生活しようとする態度を育てる。1-11(基本的な生活習慣)	・派をこぼして泣きながら、かぼちゃは、どんなことを考えたか。 ・自分たちの生活に生かせることはないか。
	動物園に優しい心で うちの きんぎょ	身近な自然に親しみ、動物に優しい心で接しようとする態度を育てる。3-10(自然愛・動物愛護)	・「はく」は、文字を書いて伝えられない魚のことをどう思ったか。 ・身近な動物が言葉を話せたら、自分にどんなことを言うと思うか。
10	挨拶になっていく人 がっこうの ようむしゅじさん	日ごろ世話になっている人に感謝しようとする態度を育てる。2-14(尊敬・感謝)	・おれいになっていく顔を見て、しょうたろうはどんな気持ちになったか。 ・「ありがとう」と、お礼を言いたい人を思い出そう。
	命を大切に うみがめのおかちゃん	命を大切にしようとする心情を育てる。3-11(生命尊重)	・うみがめのおかちゃんにどんな言葉をかけてあげたいか。 ・一生懸命生きていく生き物を見たことがあるか。そのときどんなことを考えたか。
11	よいと思ふことを よみみち	よいことと思ふことの区別をし、よいと思ふことを進んで行おうとする態度を育てる。1-13(勇気)	・何かがあって、またみさきちゃんに謝られたとき、かなはどんな気持ちで「よみみちはいけない」と思ったのか。 ・よいことだと思ふ、勇気を出してやったことがあるか。どんな気持ちだったか。
	いっしょに遊ぼう およげない りすさん	友達を大切に考え、だれとでも仲よく助け合おうとする心情を育てる。2-13(友情)	・かめの背中に乗ってみんなと島に向かうりすさんは、どんな気持ちだったか。 ・友達と仲よくするために、あの時こうすればよかったなと思ったことはあるか。
12	だれにでも優しく おもしろい おおきみ	強い人や高齢者など身近にいる人に思いやりで接し、親切にしようとする態度を育てる。2-11(親切)	・くまの先生をいつまでもみていたおおきみは、どんなことを考えていたか。 ・身近な人に親切にできたことはあるか。また、意地悪なことをしてしまったことはあるか。

10	見てなくても おつきさまがみている	優しい心を大切にしようとする心情を育てる。3-13(敬けん)	・みよちゃんに「みている。にいちゃん、あれ。」と言われたとき、しょういちは何な気持ちだったか。 ・自分の心の中にあるよいものは何か。
	お母さん大好き おかあさんの つくった ぼうし	父母を敬愛し、喜んで家の手伝いをしようとする態度を育てる。4-10(家族愛)	・アンデルスは、どんな気持ちで、「おかあさんのつくったぼうしがいいんだよ。」と言ったのか。 ・家族みんなが楽しく生活するために、どんな気持ちで働いているか。
11	みんなが使う物 あいらい ベンチ	みんなが使う物を大切に使うこととする態度を育てる。4-11(規則尊重・公徳心)	・女の子の服を汚してしまったのに気が付いたとき、二人はどんなことを考えたか。 ・みんなで使う物を大切にできたと思うこと、できなかったと思うことはあるか。
	お年寄りとの触れ合い たけとんぼづくり	日ごろ世話になっている人々に感謝しようとする態度を育てる。2-14(尊敬・感謝)	・男いよく竹とんぼが舞い、おじいさんと顔を見合わせてにっこりしたとき、ひろきはどんなことを思ったか。 ・ふだん世話になっている人たちに何と話したいか。
12	うそをついたり、ごまかしをしたりしないで、正直に生活しようとする態度を育てる。1-14(正直誠実・明朗)	うそをついたり、ごまかしをしたりしないで、正直に生活しようとする態度を育てる。1-14(正直誠実・明朗)	・本音におおきみから来たのに、だれも助けに来てくれなかったとき、幸助はどんな気持ちになったか。 ・これまでの生活の中で、正直に言ってきたことあるか。
	わたしたちの町 すてきがいっぱい	自分の住んでいる町に親しみ、愛をもつ心情を育てる。4-15(郷土愛)	・二人は自分の町のことをどう思っているか。 ・みんなの町には、どんな「すてき」があるか。
1	友情 二つの ことり	友達と仲よくし、助け合おうとする心情を育てる。2-13(友情)	・みさきさんは、うぐいすの家でどんなことを考えていたか。 ・友達のために思ってきたこと、できなかったことはあるか。
	勇気を出して みみずくとおつきさま	よいと思ふことは、進んで行おうとする態度を育てる。1-13(勇気)	・勇気を出すと、どんなよいことがあるか。 ・勇気について、最初の考えと変わったところはどこか。
2	やさしい親切 はやくに できる こと	強い人や高齢者など身近にいる人に思いやりで接し、親切にしようとする態度を育てる。2-11(親切)	・おばあさんに声をかけた「はく」は、どんな気持ちか。 ・親切にしようと思ったことはあるか。
	町を守る ひのようじん	自分の住む地域の行事に参り、自分の住む地域に愛をもつこととする態度を育てる。4-15(郷土愛)	・途中で出合った人に声をかけられたとき、「はく」はどんな気持ちだったか。 ・町の地域の行事にはどんなものがあるか。また、参観したことがあるか。
3	生きている喜び いただきます	生きている喜びを体験し、生命を大切にしようとする態度を育てる。2-11(生命尊重)	・おばあちゃんの話を聞いて、ご飯がいつもよりおいしく見えたまこちゃんも、どんなことを考えているか。 ・当たり前のことかもしれないが、改めてよく考えてみて、「元気だからできたんだな。」とうれしく思えることに、どんなことがあるか。
	天にも ひかいた おほしさま	美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこととする態度を育てる。3-13(敬けん)	・みよちゃんは、どんな気持ちで「とってもいいおほしさま」とお母さんに言ったのか。 ・美しいなあと思ったこと、どんなことがあるか。
4	誰にも きんいろの クレヨン	うそをついたりごまかしをしたりしないで、正直に生活しようとする態度を育てる。1-14(正直誠実・明朗)	・まこちゃんが留守番をしながら家に帰っている間に、借りて使っていた金色のクレヨンを折ってしまったのは、どんなことを考えたか。 ・本音のことを言ってきたことはあるか。
	物を大切に ランドセルは 十二さい	物や金銭の価値を考え、持ち物を大事に使うこととする態度を育てる。1-11(基本的な生活習慣)	・かなは、今まで使っていたランドセルを、どんな気持ちでじっと見たのか。 ・これまでに、物やお金を大切に扱ったことはあるか。また、大切に扱えなかったことはあるか。
5	自分の力で がんばれ 水車	自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行おうとする態度を育てる。1-12(勉強努力)	・阿日も背の上にはたき、どんなことを考えていたか。 ・自分がしなければならない仕事や勉強を頑張ったことがあるか。そのときの気持ちはどんなだったか。
	生まれるってすてきな あかちゃんが うまれるよ	人が生まれることのすばらしさを感じ、命を大切にしようとする心情を育てる。3-11(生命尊重)	・おっぱいをぐんぐん飲むあかちゃんを見て、「わたし」はどんなことを感じているか。 ・今までに、生まれるってすてきな、うれしいなと感じたことはあるか。それはどんなときか。
6	前を思い出 三つんせいになっても	先生を敬愛し、親友とともに学校生活を楽しくする態度を育てる。4-14(愛校心)	・もうすぐ2年生になるさちこは、どんな学校になってほしいか。 ・これまで学校の友達とどう過ごしてきたか。これからどんな学校にしていきたいか。

月	主題名・資料名	ねらい・養育項目	主な発問例
1	明るくあいさつ おじいさん こんにちは	気持ちのよいあいさつに心掛けようとする態度を養う。 2-①礼儀	・おじいさんの話を聞いて、ふみおはどんなことを思ったか。 ・これまであいさつをしたとき、どんな気持ちであいさつをしていたか。
	得意しゅう りすの ちよろた	健康や安全に注意を払い、自分の身を守ろうとする態度を養う。 1-①基本的な生活習慣	・暑さや雨に、どんなことを覚悟してあげたか。 ・自分が気を付けていなかったために、病気やけがをしてしまったことはあるか。
2	まわりを守る おばけ学校の ままり	約束やまわりを守ろうとする心情を育てる。 4-①規則尊重・公徳心	・約束を守ることができなくなったドロちゃんの中はどんなだったか。 ・約束やまわりを守れたこと、守れなかったことはあるか。
	悪いと気が付いたら わらった わこ	自分に嘘実に伸び伸び生活しようとする心情を育てる。 1-④正直誠実・明朗	・いっちゃんに怒りかしくなって直すのをやめたのは、どんな気持ちになったからか。 ・うそをついたりごまかしをしたりしないで、正直に言っておかされたことはあるか。
3	働く楽しさ のぶくんはポスターがかり	働くことのよさを感じて、みんなのために働くこととする心情を育てる。 4-②勤労	・のぶくんはどんなことを思って、カマキリのポスターを、笑顔でながめたか。 ・係や当番の仕事をして、みんなの役に立ってよかったと思ったことはどんなことか。
	溢れかえって わげっこ しょう	友達と仲良くし、助け合おうとする態度を養う。 2-③友情	・クラスのみんなから「わげっこしょう」と名前のおかずがさし込まれたとき、ひろきの心の中はどんなだったか。 ・これまで、友達に助けてもらったり、助けてあげたりしたことがあるか。そのとき、どんな気持ちになったか。
4	生きる喜び げん気で わくわく	生きることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。 3-①生命尊重	・「わくわくして」いる「ぼく」は「はやくあしたにならないかな」と思う「ぼく」のことをどう思うか。 ・あなたが「生きていてってすてきだな」と思ったのはどんなときか。
	悪いかい どうしたらいいのかな	坊い子をはじめ身近にいる人に悪いかい心をもたず、相手のよさを考えて、進んで親切にしようとする心情を育てる。 2-②親切	・2年生のお兄さん、お姉さんとして1年生にしておきたいことは何か。
5	家族の役に立つ とつぜんの 雨ふり	父母・祖父母を敬愛し、家の手伝いをして家族の役に立とうとする心情を育てる。 4-③家族愛	・傘をぬいて走り出したあきおは、どんな気持ちだったか。 ・家でどのようなことをしたとき、家族に喜ばれたか。そのときの気持ちはどうだったか。
	学校大好き 学校の うた	先生を敬愛し、学業や学校の生活を楽しくしようとする心情を育てる。 4-④愛校心	・小学校のころの話をしてくれたおじいちゃんやお母さんの様子を見ながら、うさぎちゃんば、どんなことを思っていたらよかったのか。 ・この学校に通っていて、楽しかったことはどんなことか。
6	健康と さいごにならないうた	身の回りを整え、規則正しい生活をしようとする気持ち育てる。 1-②基本的な生活習慣	・自分の習慣がかわるのを見て、かばおはどんなことを思ったか。 ・身の回りのことをきちんとしないで、困ったことがあるか。
	おじいさん、ありがとう お気に入りの かさ	日ごろ世話になっている人々に気付き、感謝する心情を育てる。 2-④尊敬・感謝	・ひろきは、文具店のおじいさんが学校まで届けてくれたお気に入りの傘、どんなことを考えたか。 ・「ありがとう」とお礼を言いたい人はだれか。
7	かけがえのない命 ふしぎな 雲	命のすばらしさを感じ、かけがえのない命を大切にしようとする心情を育てる。 3-①生命尊重	・みんなの意見を聞いていたしゅうたは、どんな気持ちになって、「本音にそぐうな」とつぶやいたのか。 ・体を守りながら、命を大切にしようとする気持ち。
	怪しい心 ひみつのはしよ	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。 3-②自然愛・動植物愛	・けんじは、どう考えて、「ぼく、もってかえらないことにしよう」と思ったのか。 ・自然や動植物を守るには、どんなことを考えたらよいか。
8	もったいない えんぴつば なんさい	物や金銭を大切にしようとする心情を育てる。 1-③基本的な生活習慣	・削りすぎで短くなった鉛筆を見つめるたかしは、どんなことを考えたか。 ・物を無駄にしてしまったことはあるか。どんな気持ちだったか。
	周りを考えて おじいさんの てがみ	公共の場では、まわりを守り、人に迷惑をかけないようにしようとする態度を養う。 4-①規則尊重・公徳心	・電車に乗ったあきおは、おじいさんは、どんな気持ちになったか。 ・みんなが集まる所や乗り物の中で、これまでの自分はどうか。
9	町の宝物 町の 大いちょうの木	郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもとうとする心情を育てる。 4-⑤郷土愛	・戦争で壊れたイチョウの木から葉っぱが出たとき、町のみんなはどんなことを思ったか。 ・身の回りに古くから残っていて、みんなが愛着できるものの中は何か。

10	友達への思いやり くみの 本と 小とり	困っている人や弱い立場の人を思いやり、温かい心で話し、進んで親切にしようとする態度を養う。 2-②親切	・あらしの中を、りすの家に向かって飛ぶ小鳥は、どんなことを思ったか。 ・これまでの自分、相手の気持ちを考えながら親切にしていたか。
	やりやく心 びんたくんの ゴール	最後までやり抜こうとする気持ちを育てる。 1-②活動努力	・びんたくんは、こうりんの背中をどんなことを考えて見つめていたか。 ・くじけそうになったけれど、頑張れたことはあるか。
11	思い切って ぼく、よびに 行って くる	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする態度を養う。 1-③勇気	・ばんさちにならされたばんすけは、どんな気持ちか。 ・これまで、よいと思ったことを進んでしたことはあるか。そのときどんな気持ちだったか。
	気持ちのいい言葉 おもしろかったよ	場に応じた気持ちのよいあいさつや、言葉遣いをしようとする態度を養う。 2-①礼儀	・ホットケーキのお礼を言えたとおぼはどんな気持ちになったか。 ・これまで、どんなときに礼儀正しくできたか。また、反対に、礼儀正しくすればいいのに、できなかったことはあるか。
12	感謝の気持ち きつねと おどろ	日ごろ世話になっている人々に感謝する心情を育てる。 2-④尊敬・感謝	・子ぎつねはどんな気持ちで「おかあさん、ありがとう。」と言ったのか。 ・人の世話になって、「ありがとう」という気持ちになったのはどんなときか。
	正直な心 きんのおの	うそをついたりごまかしをしたりしないで、明るく伸び伸びと生活しようとする態度を養う。 1-④正直誠実・明朗	・きんおのと隣に住むおののの違いは何か。 ・正直にするとはどういうことか。
13	自然大好き 大きなあめ、どんぐりくん	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接しようとする心情を育てる。 3-②自然愛・動植物愛	・芽を出したどんぐりを見て、どんなことを言ってあげたか。 ・これまで、動植物に優しく接したことはあるか。
	元気になった ハムスター	動植物にはすべて命があることに気付き、生命を大切にしようとする心情を育てる。 3-①生命尊重	・「やったあ。」と叫んだぼくの気持ちはどんなか。 ・生命を大切にしなければと思ったのは、どんなときか。
14	あきらめないで かけまわって	自分がやらなければならない勉強を、しっかりと行おうとする心情を育てる。 1-②活動努力	・お兄さん特訓をしているとき、けんとはどんなことを考えたか。 ・自分の仕事や勉強を、あきらめずにできたこと、できなかったことはあるか。
	みんなが使う物 おのの けいじばん	約束やまわりを守り、みんなが使うものを大切にしようとする態度を育てる。 4-①規則尊重・公徳心	・お父さんとお母さんから家の指示板の話を聞いて、さるたはどんなことを考えたか。 ・みんなが使う物や場所を、もう少し考えて使えばよかったと思ったことはあるか。
15	先生大好き 先生からの おうえんメッセージ	先生を敬愛し、学業や学校の生活を楽しくしようとする気持ちを育てる。 4-④愛校心	・先生は、いつもどんなことを思っているのだろうか。 ・自分のために先生がしてくれたことや、そのときの気持ちを思い出して書く。
	いちばん大切なのは友達 どっちーぬくん	友達と仲良くする心情を育てる。 2-③友情	・みんなに「ともだちよりだいいなものなんて、あるわけないじゃない」と言われたどっちーぬくんは、どう思ったか。 ・友達がいたから、頑張れたことがあるか。それは、どんなことか。
16	自分の町のよいところ どうぶつ園のおまつり	郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもとうとする心情を育てる。 4-⑤郷土愛	・やぐらを振り立てているくまたち、太陽の練習をしているためおののを見て、もぐら兄弟は、どんな気持ちになったか。 ・自分たちの住む町で、大切にしているのは、どんなところか。
	美しい心 七つぼし	美しいものにふれ、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。 3-③敬けん	・ひしゃくの中からダイヤモンドが飛び出し、星になったのを見た女の子の心の中はどうか。 ・美しいと思うものを見たり聞いたりしたことはあるか。
17	新しいお手伝い ぼくのうちの夕はん	父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いをする態度を育てる。 4-③家族愛	・どんな気持ちから、まきは「おこめをとぐのはぼくにまかせてね。」と言ったのか。 ・これまで、どんな手伝いをしてきたか。また、どんな気持ちで手伝いをしてきたか。
	思い切って ピンクいろの 花	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする態度を養う。 1-③勇気	・悔しくて泣きそうになりながら下を向いて居たとき、にゃんたはどんなことを考えていたか。 ・よいことと悪いことを考えて、勇気をもって、言ったり断ったりしたことはあるか。
18	得意の仕事 先生に なったよ	働くことのよさを感じて、みんなのために働くこととする心情を育てる。 4-②勤労	・暑さや、けいくんが「ぼく」のところに来たとき、どんな気持ちで顔を上げてあげたのか。 ・自分でできる仕事をして、喜ばれたことがあるか。
	本町の美しさ せいかい いちばん うつくしい こえ	美しいもの、素晴らしいものに親しみ、すがすがしい心を大切にしようとする心情を育てる。 3-③敬けん	・おもちゃの小島にスイッチを入れることができず、声も出せない主従は、どんなことを感じているか。 ・これまで、美しいものに感動したことがあるか。それは、どんなときか。そのとき、どんな気持ちになったか。

月	主題名・資料名	ねらい・評価項目	主な展開例
4	1 礼儀正しい振る舞い 言葉のまほう	礼儀の大切さを知り、だれに対しても真心をもって接しようとする態度を養う。2-11礼儀	・はっとした「はく」は、どんなことに気が付いたか。 ・礼儀正しくて、気持ちよくなったことはないか。
	2 困っている人に コメントをりっぱな言葉で	相手のことを思いやり、進んで親切にしようとする心情を育てる。2-12親切	・どんな気持ちでバレーウオーカーになろうと決心したか。 ・だれかのことを考えてして、役に立ってよかったと思ったことがあるか。
	3 自分の考えで ロバを売りに行く親子	よく考えて行動し、態度ある生活をしようとする態度を養う。1-11基本的な生活習慣	・ロバが川に落ちて、渡れていってしまったとき、ロバを売りに行く親子は、どんなことを考えたか。 ・人から言われると、自分はどうすることが多いか。これまでの自分の傾向を、心の中で振り返る。
5	4 クラスのいいところ 三年二組だって	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学校をつくる。4-14敬愛心	・3年2組のよい所を考えてみたか？おは、どんな気持ちになったか。 ・これまでに、学校のためにしてきたことがあるか。そのとき、どんな気持ちだったか。
	5 本音の友達 友だち	友達と互いに理解し、信頼し合おうとする態度を養う。2-13友情	・オオムキに「それは本音の友だちか。」と責められて、キツネはどんなことを考えたか。 ・友達と分かり合えた経験はあるか。そのとき、どんな気持ちだったか。
	6 ままを守り 気持ちよい生活をする 自転車おき場があるのに	公共のまもりを守り、気持ちよく生活をしようとする心情を育てる。4-11規則尊重・公徳心	・サッカーをしているみんなに、たけしはどのように話をしたか。 ・人に迷惑がかからないように、まもりを守って生活してよい気持ちになったことはあるか。
6	7 知らない正産に まどガラスと鳥	正産に、明るい心で元気に生活しようとする態度を養う。1-14正産誠実・明朗	・遠回りをして何度も影を見に行っただけは、どんな気持ちからか。 ・これまでに、正産にできたことや、できなかったことはあるか。
	8 自然を守る はじめての風船で	自然のかけがえのないなかに気付き、自然や動物を大切にしようとする心情を育てる。3-12自然愛・動物愛護	・ボランティアの人の話を聞いて、ゆり子はどんな気持ちになったか。 ・自然や動物を大切にしようと思ったことはあるか。
	9 みんなで使うもの 水飲み場	公物を守り、進んで公共のために尽くそうとする態度を養う。4-11規則尊重・公徳心	・ひろ子さんは、どんな気持ちから水飲み場をきれいにしたのか。 ・みんなで使う物を、どのような気持ちで使ってきたか。これからどのようにすればよいか。
7	10 日本の伝統 ふるし	我が国に伝わる文化や伝統のよさを知り、大切にしようとする心情を育てる。4-16愛国心・国際理解	・得意からふるしきのいろいろな使い方を学んだ「わたし」は、どんなことを考えたか。 ・わたしたちの生活の中にある昔から使われてきた物を見て、どんなことを感じるか。
	11 くやしさをバネに 二重とびチャンピオン	自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。1-12粘り強さ	・先生に「二重とびの練習をがんばっていますか。」ときかれたとき、優花はどんな気持ちだったか。 ・これまでに、一生懸命頑張ってきたかと思っただろうか。
	12 伝統を受け継ぐ 餅だいて	郷土の行事などに進んで参加し、郷土の人々や文化に傾きようとする心情を育てる。4-15郷土愛	・餅りの最中に、山本さんと顔を見合わせて思わずにっこりした親子はどんな気持ちだったか。 ・自分の村や町の行事に参加したことがあるか。これから、どうしていきたいか。
8	13 できなかった親切 おじいさんの顔	困っている人には、相手のことを考えて、親切にしようとする心情を育てる。2-12親切	・ため息をついて立っているおじいさんを見ておは、どんな気持ちだったか。 ・相手の気持ちを考え、親切にしたことはあるか。
	14 涙の友情 ないた森おに	友達と互いに理解し、信頼し、助け合おうとする心情を育てる。2-13友情	・青嵐の手紙を読んで涙を流すおは、どんな気持ちだったか。 ・これまでの自分は、友達の身になって考え、友達と仲よく助け合ってきたか。
	15 気持ちをこめて 手紙を書くね	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接する態度を育てる。2-11礼儀	・たかひろ君からの「丁寧な手紙を渡んだとき、おははどのように思ったか。 ・礼儀を大切に、真心をもって人に接したことはあるか。
9	16 今度は行える ケウイフルーツのたなの下で	正しいと判断したことは、勇気をもって行おうとする態度を養う。1-13勇気	・落ちていたケウイフルーツを見つけた後、いずみと居るまもりは、何を考えているのか。 ・自分は正しいと思ったが、言えなかったことやできなかったことがあるか。それは、どんなときか。
	17 かけがえのない命 お母さん なかないで	生命の尊さに気付き、生命を大切にしようとする心情を育てる。3-11生命尊重	・お葬式のとき、「わたし」は、どんなことを考えて「まあちゃん。」と呼んだのか。 ・生命が大切だと思っただけは、どんなときか。

10	18 みんなのために 公園の草取り	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くようとする態度を養う。4-12勤労	・なぜ「はく」は、掃帚のそめて草取りを続けたのか。 ・これまでに、自分から進んで一生懸命働いたことはあるか。また、そのとき、どんな気持ちだったか。
	19 感謝の気持ち おばあさんときれいな歩道	日ごろ世話になっている人々に尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。2-14尊敬・感謝	・おばあさんが一人で掃除を続けているのを見て「おはようございます。」と声をかけたとき、けんたはどんな気持ちだったか。 ・町の人やお年寄りに対して、ありがたいと思っただろうか。
	20 身近な自然を大切に 探がす鳥	風を過ごさず態度のある生活をしようとする心情を育てる。3-12自然愛・動物愛護	・この探の鳥は、これまでどんな気持ちで生きてきたのだろうか。かよ子に伝えよう。 ・自分は、鳥のような自然をすばらしいと思ひ、動物を大切にしようとしてきたか。それは、どんなときか。
11	21 自分のよさを発揮する リフティング百回	自分の特徴に気付き、よい所を伸ばそうとする心情を育てる。1-15個性伸長	・練習が終わって家に帰り、お母さんの言葉を聞いたとき、おははどんなことを思ったか。 ・自分の長所はどんな所か。これから、それをどうやって伸ばそうと思ひか。
	22 態度のある生活 食色の魚	風を過ごさず態度のある生活をしようとする心情を育てる。1-11基本的な生活習慣	・おばあさんは、どんな気持ちで漬けたおけの飯に食べていたのか。 ・次々とわがままを言ってしまい、失敗したことがあるか。
	23 命を救いたい ありがとうチャンプ	生命の尊さを感じ取り、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。3-11生命尊重	・チャンプが大きな声で叫んで、キャパが戻ってきたとき、三浦さんの心の中はどうだったか。 ・生命の大切さを感じたことはあるか。それは、どんなときか。
12	24 ままを守るといことは ペロとさんぽ	約束や社会のまもりを守り、公徳心をもとうとする心情を育てる。4-11規則尊重・公徳心	・地域清掃に参加した折、穴のふんを拾っている隣の家の田中さんの姿を見て、「はく」はどんなことを思ったか。 ・人々の迷惑だと思われることを、自分がしてしまっただろうか。
	25 はたらくって楽しいな 大そうじ	働くことの大切さを知り、進んで家園みんなのために働くようとする態度を養う。4-12勤労	・お父さんから「気持ちをこめてやってほしいな。」と言われた「わたし」は、どんなことを思ったか。 ・これまでに、自分から進んで一生懸命働いたことはあるか。また、そのとき、どんな気持ちがあったか。
	26 母の愛 ブラッドレーのせいきゅう書	父母を敬ひ、家族と力を合わせて、楽しい家庭を築こうとする心情を育てる。4-13家族愛	・お母さんの習字を渡んだとき、ブラッドレーはどんな気持ちになったか。 ・これまで、家族のためにやることをしたことがあるか。それは、どんな気持ちから、したのか。
1	27 気高い行い 天の宮	美しいものや高貴なものに感動し、希少な心をもちて生きていこうとする心情を育てる。3-13敬けん	・ヒバリが太陽に向かって飛び続けたときに、どうして感動したのか。 ・これまでに、感動したことはあるか。
	28 すなおな心で、 言えなかったわたし 色紙かして	通直を改め、正産に明るい心で生活しようとする心情を育てる。1-14正産誠実・明朗	・足が痛くように動かない「はく」は、心の中で何を思っているのか。 ・正産に明るい心で生活していくためには、どんなことに気を付ければよいか。
	29 自分の考えで行動 バドミントンクラブ	自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、態度ある生活をしようとする態度を育てる。1-11基本的な生活習慣	・お父さんの話を聞いた「わたし」は、どんなことを考えたか。 ・自分の考えで行動できなかったことに、どんなことがあるか。
2	30 かけがえのない命 女の子ときかんし	生命の尊さを感じ取り、かけがえのない生命を大切にしようとする心情を育てる。3-11生命尊重	・みんなで話まって、どうしようか相談したとき、強盗士たちの心の中はどんなだったか。 ・これまでに、何よりも生命がいちばん大切だと思っただろうか。
	31 支え合う心 あの日のこと	生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝をもって接する心情を育てる。2-14尊敬・感謝	・いろいろな人の、いろいろな声を聞きながら、あやはどんな気持ちだったか。 ・生活を支えてくれるいろいろな人に心から「ありがとう。」と思えるのはどんなときか。
	32 目標に向かって 医学の道へ進みたいー西口英世	自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。1-12粘り強さ	・働きながら医者になるための勉強をしているとき、清作はどんなことを考えていたか。 ・これまでに、自分でやろうと決めたことをやり遂げたことや、やり遂げることができなかったことはあるか。そのとき、どんな気持ちだったか。
3	33 友達と助け合って友情を深める さとしの心	互いに理解し、信頼し、助け合って友情を深めようとする心情を育てる。2-13友情	・また試合に負けてしまったときの、さとしの気持ちはどうか。 ・これまでの生活で、友達と助け合ったり協力したりして、気持ちがよかったことはあるか。
	34 さりげない親切 捨ったりんご	相手のことを思いやり、親切にしようとする心情を育てる。2-12親切	・困った顔をしていたおばあさんに気が付いたとき、「はく」はどう思ったか。 ・これまでに、人に親切にしたことがあるか。
	35 温かい家族 プレゼント	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくらうとする心情を育てる。4-13家族愛	・なかなかいいアイデアが浮かばなかったとき、「わたし」の気持ちはどんなだったか。 ・家族のよい所は、どんな所か。また、みんなで協力し合って楽しい家庭にする工夫をしていたか。

月	主題名・資料名	ねらい・指導項目	主な見聞例
4	1 度を通さず エジソンとえいじ	度を通さず、態度ある生活をしようとする態度を養う。 1-①基本的な生活習慣	・夜遅く感想カードに向かっても何も書けないとき、えいじはどんな気持ちだったか。 ・今できることを後回しにして、後で困ったことにどんなことがあるか。
	2 郷土のために 徳べえざくら	郷土の人々に敬意、郷土の一員として尽くそうとする心情を育てる。4-⑤郷土愛	・徳べえは、大水のとき、どんな思いで桜の木を動かしていたのか。 ・自分の村や町の、どんな所を自慢に思うか。
	3 心を開いて 良から	友達と互いに理解し、援助し助け合おうとする態度を養う。 2-③友情	・中山君がまたしゃべらなくなったとき、「ぼく」はどう思ったか。 ・友達と心が通じたと思ったことはあるか。
5	4 美しい心 花さき山	美しい心で世界にふれ、美しいものや気高いものに感動し、尊敬する心を育てる。3-③敬けん	・「あっ！今花さき山で、おらの花がさいているな。」と思ったときの、あやの気持ちはどんなだったか。 ・笑しきや気高きに心打たれたとき、どんなことを思ったか。
	5 助け合って 不思議なぼくの気持ち	困っている人のことを思いやり、親切にしようとする態度を養う。 2-②親切	・交差点でつえを使って通っている人を、何もしないで、ただ見ていた「ぼく」は、どんなことを思ったか。 ・困っている人を見て、その人のために何かした経験があるか。
	6 心を見せる えがおであいさつ	礼儀の大切さを知り、真心を込めて人と接しようとする態度を養う。 2-①礼儀	・「あいさつ調べカード」を見て、大塚は、どんなことを感じたか。 ・自分のあいさつの、どんな所を直し、または、伸ばしていきたいか。
6	7 父母の愛 ぼくの生まれた日＝ドラえもん	父母、祖父母を敬愛し、協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。4-③家族愛	・教室の外の廊下で、パパとママの話を聞いていたのび太君は、どんな気持ちだったか。 ・家族のために、何かしてあげたいと思うことがあるか。
	8 自分のことは自分で ぼくの読書	自分のことは自分でやり、態度のある生活をしようとする心情を育てる。1-①基本的な生活習慣	・「うちはちょっと」と言っ、その後の背骨が伸びられなかったような胸の心の中は、どんなだったか。 ・自分でできることには、どんなことがあるか。
	9 得意なことを伸ばそう あこがれのアナウンサー	自分の得意に気付き、よい所を伸ばそうとする態度を育てる。 1-⑤個性伸長	・放送局の体験コーナーでニュースの収録を上手に読めたとき、真理さんは、どんなことを思ったか。 ・自分の長所を伸ばそうとして、うまくいったことや苦労したことはどんなことか。
7	10 日本のいいところ 日本はどんな国?	世界の中の日本に目を向け、日本の美しさや文化、技術の高さにふれ、日本を愛する心情を育てる。4-⑥愛国心・国際理解	・日本の伝統や文化について考えよう。 ・自分は、日本の国の、どんなところを大切にしたいと思うか。吹き出しを書いて、意見交換しよう。
	11 ルール違反 雨のバス停留所で	社会のまわりや規則の必要なわけを知り、進んで守ろうとする態度を養う。4-③規則尊重・公徳心	・バスの中で、お母さんの顔顔を見上げたよし子さんは、どんなことを考えていたか。 ・まわりや規則を守らなかったことがあるか。
	12 大切な家族 おばあさんのおむかえ	父母、祖父母を敬愛し、協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。4-③家族愛	・おばあさんの後ろ姿を、友紀はどんな気持ちで見ているか。 ・自分は家族から大切にされているのに、家族を大切にできなかったことはあるか。
8	13 山の自然を守りたい 富士山を敬愛＝田部井洋子	自然のすばらしさや不思議さに感動し、自然や動植物を大切にしようとする態度を育てる。3-②自然愛・動植物愛護	・田部井さんは、どんな気持ちで富士山の自然を守ろうと決めたか。 ・環境問題について、何か考えたことはあるか。
	14 正直に生きる 「正義」五十四分	良心の訴えにこたえ、正義で誠実な行動をし、明るく元気で生活する態度を養う。1-④正義感・明朗	・だまっていたお菓子を食べて、たけしは何を考えていたか。 ・自分で考えて、正直に行動することができたことや、できなかったことはあるか。
	15 心遣い フィンガーボール	相手のことを思いやり、親切にしようとする態度を育てる。 2-②親切	・女王様は、どんな気持ちからフィンガーボールの水を飲んだのか。 ・これまでに、真心をもって、人に接してきたことがあるか。
9	16 みんなのまわり 知しがきさんの写真	社会のまわりや規則の必要な理由を知り、進んで守ろうとする態度を養う。4-③規則尊重・公徳心	・知しがきさんに写真の話をしようと思った真希は、どんな気持ちだったか。 ・約束のまわりについて、知っていたけど、守れなかったことがあるか。
	17 命の尊さを考える 不思議の不思議	命の尊さを感じ取り、生命を大切にしようとする態度を育てる。 3-①生命尊重	・みんなの話を聞いていたまちゃんは、何度も必ずきながら、どんなことを思ったか。 ・自分の「命」にあてて手紙を書くとしたら、どんなことを書くか。

10	18 梅枝と仲よく 見えない名札	先生や学校の人を敬愛し、自分たちの学校に対して誇りをもたせ、学校を愛する心情を育てる。4-④学校心	・お姉さんから「あなたたちは、せい風を習がえてしまっても、いつ、どこへ行っても、下山山という見えない名札をつけているのよ。」と言われたとき、3人の気持ちはどうだったか。 ・自分たちの学校の、どんな点が好きか。また、学校や学校のことを考えて、どんなことをしているか。
	19 仕事の楽しさ 子＝リップの挑戦	働くことの大切さに気付き、進んで働くこととする態度を養う。 4-②働勞	・車とりが終わったとき、なつきはどんな気持ちになっていたか。 ・みんなのために仕事をすることがあるか。また、そのとき、どんな気持ちになったか。
	20 宿願のきずな 誰かが目と切手	友達と互いに理解し、助け合い、忠告し合って友情を深めていこうとする態度を育てる。2-③友情	・海軍を辞めたとき、兄の言ったことが気になってきたのは、どんな気持ちからか。 ・友達のよくない所を言ってくれたことがあるか。
11	21 毎日の積み重ね イモリが元気だと 雨がふる	自分でやろうと決めたことは、ねほり強くやり進めようとする態度を養う。1-②勤勉努力	・お母さんに「やめてもいいのよ。」と言われたとき、山田君はどんな気持ちになったか。 ・頑張って続けてよかったと思ったことがあるか。
	22 公共のために けんじのわすれ物	社会の一員として大勢の人のことを考えて行動し、約束やまわりを守ろうとする態度を養う。4-③規則尊重・公徳心	・拾った物に引かかったピンボールをしばらく見ていたけんじは、どのよなことを思ったか。 ・社会人たちが使う場所には、どのような所があるか。そこを使うには、どんなまわりがあるか。また、それらを自分を守って行動してきたか。
	23 外国の友達 パングラデッシュから来た シャボン雪	外国の文化に関心をもって、外国の人々に敬意をもつ態度を養う。4-⑥愛国心・国際理解	・おじさんも、パングラデッシュでは手で食べるといふビデオを見て、愛蔵さんはどう思ったか。 ・外国の人の生活で、日本と違う所があるか。
12	24 人命第一 人間愛の金メダル	生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。3-①生命尊重	・顔を見合わせたキエル兄弟は、どんなことを考えたか。 ・生命は大切だと思ったことはあるか。
	25 生き物を大切に ハクチョウの湖・風潮	動植物をかわいがることの意味を知り、優しい心でそれらに接する態度を養う。3-②自然愛・動植物愛護	・宮川さんは、早く思っていない町の人たちの言葉を、どんな気持ちで聞いていたか。 ・生き物を大切にすることは、どうすることだと思うか。
	26 わかり合える友達 なんとなく	友達と互いに理解し、援助し助け合おうとする態度を育てる。 2-③友情	・心配そうな顔をしているやよいを見た、みどりの気持ちはどんなだったか。 ・これまで、友達と分かり合うことができたことがあるか。
1	27 本音の勇氣 よむむし太郎	正しいことは進まないで、勇氣をもって行動しようとする態度を育てる。1-③勇氣	・家をこぼしながら、船頭の前には立ちだかっている太郎は、どんな気持ちだったか。 ・自分が正しいと思ったことを、やり進すことができているか。
	28 真心を込めて おみまい	礼儀の大切さを知り、真心を込めて接しようとする態度を養う。 2-①礼儀	・京子さんが履かないように、早く帰った黒天さんは、どんな気持ちだったか。 ・黒天さんの、どんな心や行動を見習いたい。
	29 不正な行い 断次のしょうぎ	正直に明るく生きていこうとする態度を育てる。 1-④正義感・明朗	・伊三郎おじさんに勝って、にこにこしていた新次は、どんな気持ちだったか。 ・正直に行動してよかったと思ったことはあるか。
2	30 命の尊さ あなたがもつ生きる力	生命の大切さを感じ取り、生命あるものを大切にしようとする態度を育てる。3-①生命尊重	・この話を読んで、自分自身に自信がもてたか。 ・生命を尊いものだと思ったことはあるか。
	31 温かい心 だかし屋のおばあちゃん	相手のことを思いやり、親切にしようとする態度を養う。 2-②親切	・涙を流しながら感謝状を受け取るおばあちゃん、どんな気持ちだったか。また、おばあちゃんを見て、てつ君たちはどんな気持ちになったか。 ・どのような人が、自分の生活を支えてくれていると思うか。また、その人にどんな思いをもっているか。
	32 どうしたらよいか考えて シュートボール	自分の健康について、どうしたらよいか考えて生活しようとする態度を育てる。1-①基本的な生活習慣	・ゲームに夢中になり、いつもより寝る時間が遅くなった海斗は、布団の中でどんなことを考えていたか。 ・自分の不注意から、病気やけがをしたことがあるか。
3	33 好きこそもの上手なれ お魚大好、さかなクン	自分の得意に気付き、よい所を伸ばそうとする態度を育てる。 1-⑤個性伸長	・ここまでさかなクンの気持ちを考えてきて、今、さかなクンにどんな言葉をかけたいか。 ・さかなクンのように、自分にはどんな得意なこと、よい所があるか。
	34 ぼくの仕事 お母さんとの約束	働くことの大切さを知り、社会のために奉仕したり、進んで働くこととする態度を養う。4-②働勞	・取ったおばあさんが「えらいな。」と言っ、て手紙をくれたとき、「ぼく」はどんなことを考えたか。 ・みんなのために進んで働くことができた経験や、できなかった経験には、どんなことがあるか。
	35 失敗に負けないで 沖波オウチのオリンピック	自分でやろうと決めたことは、最後まで粘り強くやり進めようとする態度を育てる。1-②勤勉努力	・フープの個性で大失敗をした後、「わたし」の中には、どんな思いが渦巻いたか。 ・今日の話を読んで、自分もこれから頑張らんと思ったことがあるか。

月	主題名・資料名	ねらい・指導項目	主な見聞例
1	長所を伸ばす マンガ家になろう—平塚治生	自分の長所を知って、それを伸ばしていこうとする心情を深める。 1—(8)個性伸長	・マンガ家になるべきかと迷ったとき、母に勧められて、「わたし」はどんな気持ちになったか。 ・自分の長所はどこかと思うか。それを伸ばすため、どんな努力をしているか。
4	2 友達と一緒に 読書会と定食屋—豊野仙一	互いに信頼して友情を深め、仲良く協力し助け合おうとする心情を育てる。2—(3)友情	・「無理」だと定食屋に言われて、言葉に詰まった見野君はどんなことを考えていたか。 ・友達が困っているときに助けたこと、自分が困っているときに友達に助けられたことはないか。
3	3 自然に学ぶ ひとふみ十年	自然のすばらしさを理解し、自然環境を大切にしようとする態度を養う。3—(2)自然愛	・「ひとふみ十年」という言葉を聞いて、勇は思ったか。 ・日常生活で、自然をもっと大事にしないといけないと思うことはないか。
4	4 心のこもった礼儀 持合会で出会った少女	心のこもった礼儀を大切に、時と場合をわきまえて礼儀正しい生活をしようとする態度を養う。2—(1)礼儀	・「わたし」は、「そのくらいのこと」という少女の言葉を聞いて、どんなことを考えたか。 ・心を込めて、礼儀正しくしたことがあるか。
5	5 思いやりで 父の言葉—岡藤隆子	だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って温かく接しようとする態度を養う。2—(2)親切	・父が「そんなにかわいそう」と思ったら、かきつけて行ってお話しなさい」と言われて、「わたし」はどんなことを考えたか。 ・今までに、思いやりの心をもって接したことがあるか。
6	6 公共の場所 よくらんどう—クサウク	あまりを守り、進んで公共の場の秩序維持に努めようとする態度を養う。4—(1)規則尊重、公徳心・権利義務	・父親の「さあ、おおう」という言葉を聞いて、「わたし」はどんなことを考えたか。 ・今までに、公共の場を気持ちよく使おうとしたことがあるか。
7	7 偏見をもたない 読んだマイケル	だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平にし、正義の實現に努めようとする心情を育てる。 4—(2)公正公平・正義	・大塚に「そういふ決め方はだめよ」と言われ、マイケルがいなくなって「ぼく」はどんなことを考えたか。 ・今までに公正、公平な態度で接してもらったことがあるか。公正、公平に接する態度はありますか。
8	8 自然の偉大さ コロナのかがやき	愛しいものに感謝する心や人間の力を越えたものに対する畏敬の念をもとうとする心情を育てる。3—(3)敬愛	・シャワーを切る「さあ、さあ」を聞き、皆既日食に見入っている「わたし」はどんな思いだったか。 ・今までにどんなことに驚きや感動を感じたか。
9	9 目標に向かって キャプテン	目標を達成するために、困難に打ち勝つことなく、希望をもって粘り強くやり通そうとする態度を養う。1—(2)希望・勇気・努力	・なぜその場面まで心を動かされたのか。 ・今、自分が努力していることやこれから努力したいことは何か。
10	10 郷土の伝統 夏休みの白川郷	郷土や我が国の伝統や文化を大切に、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心情を育てる。4—(7)郷土愛・愛国心	・影家から白川郷の合掌造りについて聞き、ため息をついた親子の気持ちはどんなか。 ・地域には、どんなよいところがあるか。
11	11 奉仕する喜び ボランティアクラブに入って	社会に奉仕する喜びを知り、進んで奉仕の役に立ちようとする心情を育てる。4—(4)勤労・社会奉仕	・親を流すおばあさんの手を握り返しながら、彼等は思ったか。 ・人や社会のために役に立ちようと思ったり活動したこと、活動しようと思っていることはありますか。
12	12 生活を反省す もう一度エレベーターへ—三浦雄一郎	生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直していこうとする態度を養う。1—(1)基本的な生活習慣	・あせって遅いエレベーターでエレベーターを降りたとき、三浦さんはどんなことを考えたか。 ・規則正しい生活をせずに、困ったことはないか。
13	13 自分の役割に向かっ ておもちゃのシンフォニー	集団の中で自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。4—(3)役割・責任	・全体練習で曲が止まって、沢田先生の言葉を聞いたとき、裕太はどんなことを考えたか。 ・自分の役割を責任をもって果たすことができたか。また果たすことができなかったことはあるか。
14	14 情いっばいに生きる 命のアサガオ	かけがえのない命を大切に、情いっばいに生きようとする心情を育てる。3—(1)生命尊重	・なぜその場面まで心を動かされたのか。 ・自分が情いっばいに生きていると感じたことはあるか。
9	15 日本人の自覚をも てわたしとゆめた	我が国の文化や伝統を理解し、日本人として自覚をもって世界の人々へ親善に努めようとする態度を養う。4—(8)国際理解	・どんな気持ちで、知覚はゆめたのことを調べようと思ったのか。 ・外国の人に対してどのように接していきたいか。
16	16 嵐に 手紙	いざこざ嵐に、勇ましい心をもって生活しようとする心情を育てる。1—(2)勇敢・勇気	・迷いに迷っていた手紙の心の中はどんなだったか。 ・約束が守れなかったり、ごまかしてしまったりした経験はあるか。
17	17 男女の協力 賞賛のおくり物	互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し助け合おうとする心情を育てる。2—(1)友誼	・「気にしない」とたかしを慰めるすみ子の言葉を聞いて、一郎は何を考えたか。 ・男女の役割なく、仲よく協力して助け合ったことがあるか。

10	18 自然への思い 世界のトンボ保護区づくり	自然の偉大さを知り、自然環境を守ろうとする態度を養う。 3—(2)自然愛	・杉村さんは、トンボの保護区をつくるために活動しているとき、どんな思いだったか。 ・自然を大切に守っていこうと思ひ、取り組んでいることはあるか。
19	19 自分ができること どこかでだれかを見てくれる—藤本清三	身近な環境の中で、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする態度を養う。4—(3)役割・責任	・「どこかでだれかを見てくれる人」をつぶやいた言葉の裏には、どんな気持ちが込められているのか。 ・これまで、どんな思いで、どのように自分の役割を果たしてきたか。
20	20 支えてくれる人々 ワールドカップへの道—中岡浩二	日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえようとする態度を養う。2—(5)感謝・感謝	・ブルキナファソで過ごしているうちに、中岡選手はどんな気持ちになったか。 ・自分の生活を支えてくれる人はだれか。その人に対して、どんな態度でいたか。
21	21 父母の愛 たまご焼き	父母、祖父母に感謝するとともに、家族の一員としての自覚をもって、明るい家庭を築こうとする心情を育てる。4—(5)家族愛	・父親にしかかれ、大声で泣いている自覚の気持ちはどんなか。 ・家族のために行動できなかった経験はあるか。
22	22 自分の責任 だれも知らないニュース	自由を大切に、自分で考え、判断して、責任のある行動をしようとする心情を養う。1—(3)自由・自律	・お母さんから話を聞いて、勇はどんなことを考えたか。 ・自由は「できるよ」と思うことにどんなことがあるか。どのように行動しているか。
23	23 公共でのマナー シンガポールの思い出	公徳心をもって法やまもりを守り、進んで義務を果たそうとする態度を養う。4—(1)規則尊重、公徳心・権利義務	・丹野さんの言葉が耳に残った「わたし」はどんなことを考えたか。 ・まもりを「かき守」て生活している「わたし」はどんなことを考えたか。
24	24 相手の立場 すれちがい	正しい心で自分と異なる人の立場を受け入れようとする態度を養う。2—(4)理解・寛容	・入り子から「おめんね」と言われても顔色を「たよし」子は、どのような気持ちだったか。 ・今まで、相手と意見が食い違ったときはどうしてきたか。
12	25 夢に向かって 心にうたったえる 音楽を練習して—藤本清三	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけない努力をしようとする心情を養う。1—(2)希望・勇気・努力	・ロー・ティボー調音楽家入会に挑戦することを決意し、難い曲に挑戦しているとき、祐さんはどう思っていたか。 ・目標に向かってやることはあるか。そのためにしていることはあるか。
26	26 だれに対しても くずれ落ちた後ボール箱	困っている人への思いやりの心をもち、相手の立場に立って温かく接しようとする態度を養う。2—(2)親切	・おばあさんから話を聞いたとき、「わたし」はどんな気持ちになったか。 ・今まで親切に接したことはあるか。できたことはあるか。
27	27 伝統、文化を守る 日本のたから	日本の伝統・文化を大切に、先人の努力を知り、郷土や国を愛そうとする心情を深める。4—(7)郷土愛・愛国心	・天心は、どんな考えか。伝統や文化を守ろうとしたか。 ・日本の伝統、文化について考えたことはあるか。
1	28 よりよい暮らし 天からの手紙	真摯を大切に、進んで新しいものを求め、工夫してよりよい生活を築こうとする態度を養う。1—(5)真摯・創造意欲	・「かき守」ては「どうだろう」といって研究室の仲間をつぶやきを聞いて宇吉郎はどう思ったか。 ・身近にあるもので、もっと便利にしたいと思ったことはないか。また、生活をよりよくするために工夫したり努力したりしたことはないか。
29	29 お金の使い方 今年のお年玉	自分の生活を見直し、節度を守り、差別に心掛けることのできる判断力を育てる。1—(1)基本的な生活習慣	・お金を渡し、商品やサービスを持っている「わたし」は、どんな気持ちだったか。 ・お金の使い方を決めるとき、大事なことは何か。
30	30 働くことの心地よさ 牛乳配り	働くことの価値を理解し、進んで公共のために役立ちようとする心情を育てる。4—(4)勤労・社会奉仕	・四日月をこすりながらハンドルをとり続ける朝は、どんな気持ちだったか。 ・仕事をし、やってよかったと思ったことはあるか。
2	31 命の大切さ 覆むらの火で命を救え	生命がかけがえのないことを知り、自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。3—(1)生命尊重	・なぜ、その場面まで心を動かされたのか。 ・命の大切さについて考えたのは、どんなときか。
32	32 だれもが人として マーチン少年の夢—キング牧師	だれに対しても差別や偏見をもつことなく、公正、公平にし、正義の實現に努めようとする態度を養う。4—(2)公正公平・正義	・父に連れられて店を出たマーチンは、どんな気持ちだったか。 ・不公平や差別的な行動だと思ふことに、どんなことがあるか。
33	33 日本人として ネパールで学んだこと	外国の人々や文化を大切にする心をもち、日本人として世界の人々へ親善に努めようとする心情を育てる。4—(8)国際理解	・「わたし」は、お世話役さんの努力により病気が治ったことをどう考えたか。 ・外国の人々との親善に努めている人の話を聞いたことがあるか。その人たちのことをどう思うか。
3	34 個性を伸ばす 100センチのスーパースター—ロベルト・カルロス	自分の特徴を知って、強さを伸ばし、個性を積極的に伸ばそうとする心情を育てる。1—(6)個性伸長	・大切にしていたサッカーボールを壊らせたとき、ロベルトの心の中はどんなか。 ・よい所を伸ばそうとして取り組んだことはあるか。
35	35 学校のよさ アリア・パーティー	学校の人々や先生への敬愛を深め、みんなで協力し合い、よりよい校風を築こうとする態度を養う。4—(6)愛校心	・うれしさと胸がいっぱいになった影響は、どんなことを考えていたか。 ・学校のよさを知り、みんなで協力し合い、よりよい校風をつくるためにどんなことをしたことがあるか。

川	主 題 名・資 料 名	ね ら い・ 領 域 項 目	主 要 な 訓 練 例
1	すがすがしい心で 見送られた二十坪 - 松井勇喜	誠実に、明るく楽しく生活しようとする心情を養う。 1-(4)正直誠実・明朗	甲子園での最後の打席で5回も敬遠されそうになっている時、松井選手の心の中には、どのような思いがあったろうか。 誠実に行動してよかったことや、しようと思っでできなかったことはあるか。
2	自分のよさを伸ばして わたしは、わたしらしく - 笠原千佳	自分のよさを知り、積極的に伸ばしていこうとする態度を育てる。 1-(8)個性伸ば	輝田さんは、どんなことを思って虫の絵を描いているか。 自分のよさをどのように生かしているか。
3	困難を乗り越えて 伊勢恋歌	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力しようとする心情を育てる。1-(9)希望・勇気・努力	足止めをくらって先に進むことのできない恋歌の心の中はどんなだったか。 今まで自分で目標を立てて努力したことにはどんなことがあったか。
4	自然とともに よみがえれ、海よ - 徳島県に水をはりかえた漁師たち	自然の偉大さを知り、自然環境を大切にしようとする心情を育てる。 3-(2)自然愛	豊かな自然が戻ってきたのに、えりも岬の人々が木を植え続けているのはなぜだろう。 環境のことを考えて行っていることはあるか。
5	節度を守る 「分かっているよ」	自分の生活を見つめ、節度を守り、自制しようとする態度を養う。 1-(1)基本的な生活習慣	おじいちゃんに厳しく言われたとき、徳太はどんなことを考えたか。 度を越してしまったことにはどんなことがあるか。
6	責任ある行動 現上はすぐそこに	自由を大切に、自律的に責任のある行動をしようとする態度を養う。 1-(3)自由・自律	園の中から現れた山頂を見て、「わたし」はどんな気持ちだったか。 自由だと思って行動して損ったことはないか。そのとき、どう思ったか。
7	あいさつの心 気持ちを伝える言葉	あいさつの言葉に込められた思いを知り、通じて、心をこめたあいさつをしようとする心情を育てる。2-(1)礼儀	1年生に明るくあいさつをしながら接しているとき、真由はどんな思いだったか。 心を込めてあいさつをしたり、礼儀正しく接したりしたことには、どんなことがあるか。
8	学び合って 共に生きるために	友達と共にかかわり合って互いのよさに気づき、学び合いながら友情を深めようとする心情を育てる。2-(3)友情	京子とスピーチコンテストの練習をしながら、ゆみ子はどんな気持ちになったか。 友達と一緒に学び合っていたことに気づいたことはあるか。
9	かけがえのない命 この手に命を受けて - 国境なき医師団	命のかけがえのなさを知り、自他の命を尊重しようとする心情を育てる。3-(1)生命尊重	このような毎日を送る田村さんを支えるのは、どんな思いか。 命のかけがえのなさを感じたことはあるか。
10	よく目をこらして 「あたりまえ」をやぶるかぎ - 白川英樹	真理を大切に、通じて新しいものを求め、工夫して、進んでよりよくしようとする態度を育てる。1-(5)真理・創意意欲	白川さんは、富いぼろやうきんのように見える「まく」を、どんな気持ちで見つめていたか。 今までに、新しいことを見つけて調べたり、新しいものを作ろうとしたりしたことがあるか。
11	家族のお世を求めて おばあちゃんの心	家族の価値の愛に気づき、敬愛し、家族のお世を求めて、通じて自立しようとする心情を育てる。4-(5)家族愛	社わんの中に祖母が見えたとき、「私」は何を考えたか。 家族に対してありがたうと思うことはあるか。
12	相手のことを考えて 雨 - 豊野寛弘	だれに対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。2-(2)親切	女の子が豊野さんの後を心配そうに言っていたのは、どんな気持ちからか。 相手のことを考えて親切にしたこと、できなかったことはあるか。
13	責任を果たす 成長になったら	身近な集団に属して参加し、自分の役割を自覚して主体的に責任を果たそうとする態度を養う。4-(2)役割・責任	七海と葉月を必死で探しているとき、「ぼく」はどんなことを考えたか。 最後まで役割を果たしたことはあるか。そのとき、どんな気持ちだったか。
14	命の尊さ 絶望の中で見つけた光	命のかけがえのないものであることを知り、自他の命を尊重しようとする態度を養う。3-(1)生命尊重	いちばん心に残った場面はどこか。 命の尊さを感じたことはあるか。
15	自然とのふれあい 夏鳥の園で	自然の偉大さを感じ、自然を大切にしようとする態度を養う。 3-(2)自然愛	興文郎を見上げたとき、「ぼく」はどんな気持ちだったか。 自然のすばらしさや不思議さを感じたことはあるか。
16	伝統文化を受け継いで 千年の瓦を作る - 山本清一	わが国の伝統と文化を大切に、国を愛せようとする心情を育てる。 4-(7)郷土愛・愛国心	瓦を研究し、書道に挑む山本さんはどのような気持ちだったか。 占くから伝わる行事や遊びを知っているものはあるか。それらを大切にしたいと思ったことがあるか。
17	最後まで守る 海の勇者	集団における自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たそうとする態度を養う。4-(2)役割・責任	たった一人であじを捕りながら、船長はどんなことを考えたか。 どんな気持ちで自分の受け持っている役割に取り組んでいるか。

18	いつでも親切に レジにて	だれに対しても思いやりの心もち、相手の立場に立って親切にしようとする心情を育てる。2-(2)親切	男の人が車と物をしたことに気づいたとき、「わたし」はどんなことを考えたか。 これまでの自分は、いつでも、どこでも、だれにでも、相手の思いやり、親切にしていたらどうか。
19	男女の助け合い 給食時間の思い出	互いに協力し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し合おうとする態度を養う。2-(3)友情	正彦が「うん……、いいよ。」と言うのを聞いて、洋子はどんな気持ちになったらどうか。 今まで、男女でどのように協力し合ってきたか。
20	学校の一員 イチョウ祭り	先生や学校の人々への敬意を深め、友達と助け合っていくこととする心情を育てる。4-(8)愛校心	みんなが応援に来てくれて、「わたし」は、どんなことを考えたか。 自分の学校をよくするためにどんなことをしてきたか。
21	広い心 やっぱり気になる	謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。2-(4)謙虚・寛容	由衣が、両面を見つめた後、両面込みボタンを押さずに文章を消したのは、どんなことを考えたからか。 許してもらえて、相手の心の広さを感じたことはあるか。そのときの気持ちはどうだったか。
22	真摯の探究 マリ - キュリー	真理を大切に、科学的な探究心を育て、通じて新しいものを求めようとする態度を養う。1-(5)真理・創意意欲	放射性元素を取り出すために「らい作機」を経るマリは、どんなことを考えていたのか。 何かについて、興味をもって追究してみたいと思ったことはあるか。
23	国際理解の心 太平洋のかけ橋に - 新道声隆造	外国の人々の文化を尊重する心もち、日本人として世界の人のことを理解し合おうとする態度を養う。4-(8)国際理解	どんなことを考えて、「武士道」を書いたか。 外国の人に、日本のよさをどのように伝えるか。
24	まもりを守る 読書委員のなやみ	公徳心をもって法やまもりを守り、自他の権利を大切にしながら義務を果たそうとする態度を養う。 4-(1)風俗習慣・公徳心・権利義務	本を守りながら、利用者が利用しやすくするためには、「わたし」はどうすべきか。 みんなが使うものをどのように扱っているか。悪い悪さを感じたことがあるか。
25	みんなのために 米百俵	職人や農家の文化と伝統を大切に、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心もちとする心情を育てる。4-(7)郷土愛・愛国心	虎ノ尾は顔を伏せながらどんなことを考えていたか。農士はどんなことを考えたか。 地域のよさを守ってきた人を知っているか。
26	続けること わたしたちの小さな旗	社会に役立つ喜びを知り、公共のために尽くそうとする態度を養う。4-(4)勤労・社会奉仕	「わたし」は、やめてしまおうと思ったときの「わたし」はどんな気持ちか。 社会のために役に立とうと思ったことがあるか。
27	1日のサイクル ダーウィンの村園	生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り自律に心掛けるようとする心情を育てる。1-(1)基本的な生活習慣	1日の行動計画を実行しているダーウィンの心の中はどんなか。 生活習慣を振り返って、改善したい点はありますか。
28	感謝の心 進んで学んだこと	日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それに「たえよ」する心情を育てる。3-(5)尊敬・感謝	男性が帰ると、明下はどんな気持ちになったか。 生活が人々の支え合いで成り立っていることに気づき、自分も何かしようとしたことがあるか。
29	働くということ ぼくの仕事は僕所そうじ	働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役立つようとする態度を育てる。4-(4)勤労・社会奉仕	おばあさんの「ありがたい。ありがたい。」という言葉聞いて、「ぼく」はどんな気持ちになったか。 学校の委員会や当番、係活動、地域や家庭での活動をして、やってよかったと思ったことはあるか。
30	広い心 園のしよく色	謙虚な心もち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。2-(4)謙虚・寛容	豊帆、晋吉に連れられてきたジャンを見たとき町長はどんなことを考えていたか。 相手の落ちや失敗を許せず一方的に非難したことがあるか。
31	正しい主張 大王と農家小屋の主人	公徳心をもって、法やまもりを大切にするとともに、権利を正しく主張し、通じて義務を果たそうとする心情を育てる。 4-(1)風俗習慣・公徳心・権利義務	主人は、どんな気持ちから「どこに出たって、ちっともこわいものはごいません」と言ったのか。 やるべきことはやった、主張すべきことは主張したということはあるか。
32	分け隔てなく 先輩顧問	だれに対しても敬意をもつことと公正、公平にしていこうとする心情を育てる。4-(2)公正公平・正義	松浦社長は、先輩顧問で採用された社員が思わぬ能力を発揮する様子を見て、どんなことを思ったらどうか。 分け隔てなく接することができたこと、できなかったことはあるか。
33	くじけずに努力する また、前をばいい - 羽生善治	より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力しようとする態度を養う。1-(9)希望・勇気・努力	大切な試合に負けてしまい、「負けました。」の言葉が出てこないときの少年の心の中はどんなか。 将来の夢のために、努力していることはあるか。
34	地球と共に生きる 職員に思いを寄せて - 四方貞子	地球や宇宙の発展に目を向け、国際社会に貢献していこうとする心情を養う。4-(8)国際理解	雄方さんは、どんな思いで命をかけて職員のために活動したのだろうか。 これまで世界の発展についてどのように考えてきたか。雄方さんの生き方から、どんなことを学んだか。
35	自然の美しさ もみじ - 栗山朝実	美しいものに感動する心や人間の力を越えたものに対する畏敬の念もちとする心情を育てる。3-(3)敬けん	真っ赤に色づいて静かにゆれているもみじを、作者はどんな気持ちで見つめていたのだろうか。 「生命の神秘や人間の力を越えた自然の美しさに感動した」とはありますか。